

# 学生生活実態調査アンケート 実施結果報告

平成29年9月  
兵庫県立大学

## 目次

I 調査概要	p. 1
II 調査結果	
1. 授業・学習に関する質問	
Q1 1週間のうち何日登校しますか	p. 3
Q2 授業の平均的な出席率はどの程度ですか	p. 4
Q3 今期、1週間あたりで受講している授業数はどれくらいですか	p. 5
Q4 受講している授業のうち、理解できていると思う授業の割合はどの程度ですか	p. 6
Q5 授業が理解できない場合、その理由は何だと思いますか	p. 7
Q6 1日の平均学習時間はどれくらいですか	p. 9
Q7 自身の学習時間について、どのように評価していますか	p.11
Q8 現在のカリキュラムに満足していますか	p.12
Q9 現在のカリキュラムに満足できない場合、その理由は何ですか	p.13
2. 課外活動に関する質問	
Q10 クラブ・同好会・サークル活動等に参加していますか	p.16
Q11 参加の動機は何ですか	p.18
Q12 参加しない理由は何ですか	p.18
Q13 ボランティア・社会（地域）貢献活動等の経験はありますか	p.20
Q14 主な活動の分野は	p.21
Q15 活動日数は、1年間当たりに換算するとおおよそ何日程度ですか	p.21
Q16 活動を経験した感想等	p.21
Q17 ボランティア等の情報入手先は	p.21
3. アルバイトに関する質問	
Q18 アルバイトをしたことがありますか	p.25
Q19 アルバイトの職種は何ですか	p.26
Q20 週当たりのアルバイトに費やす平均時間は	p.27
Q21 月当たりのアルバイト平均収入額は	p.27
Q22 アルバイトをする理由は何ですか	p.29
Q23 アルバイトの平均的な終了時間は	p.31
Q24 アルバイトで学業や生活に支障を感じたことがありますか、またそれはどんなことですか	p.31
4. 学内生活に関する質問	
Q25 主たる通学手段は何ですか	p.34
Q26 キャンパスまでの所要時間（片道）はどのくらいですか	p.34
Q27 学生生活に関わる情報の主な入手先はどこからですか	p.36
Q28 情報を確認する頻度は	p.36
Q29 設備を充実してほしい既存施設はどれですか	p.38
Q30 学術情報館に改善すべき点があるとすれば、それは何ですか	p.40

5. 日常生活に関する質問	
Q31 夏季及び春季の休業期間中はどのように過ごしましたか	p.43
Q32 1日の睡眠時間は平均どれくらいですか	p.45
Q33 普段、どのように朝食を摂っていますか	p.46
Q34 SNSの1日あたりの平均利用時間は	p.47
Q35 SNSで人と交流することでトラブルに巻き込まれたことはありますか	p.47
Q36 最近のニュースや情報をどこから得ていますか	p.49
Q37 平成28年7月に実施された参議院議員選挙について	p.50
Q38 参議院選挙に行かなかった理由は何ですか	p.50
6. 悩み・被害等に関する質問	
Q39 学生生活に関する悩み等がありますか、それは何ですか	p.53
Q40 学生生活に関する相談等を行ったことがありますか、それは誰ですか	p.55
Q41 ネットや訪問販売等の被害を受けたことがありますか	p.57
Q42 ハラスメントとはどのようなものか知っていますか	p.58
Q43 「兵庫県立大学ハラスメント対策に関するガイドライン」を知っていますか	p.58
Q44 学内にハラスメントの相談窓口があることを知っていますか	p.58
7. 経済状況等に関する質問	
Q45 あなたの1ヶ月当たりの平均収入額はいくらですか	p.61
Q46 あなたの1ヶ月当たりの平均支出額はいくらですか	p.63
8. 入学に関する質問	
Q47 入学後、現在の学部(学科)・研究科に満足していますか	p.66
Q48 現在の学部(学科)・研究科に満足できない場合、その理由は何ですか	p.67
9. 進路(進学・就職)に関する質問	
Q49 将来どのような方面で働きたいですか	p.70
Q50 現時点で、職業として興味を持っている職種(部門・分野)は何ですか	p.71
Q51 職業を選択時に重視することは何ですか	p.73
Q52 希望の勤務地はどこですか	p.75
Q53 大学院へ進学する希望はありますか	p.76
Q54 進学先の希望は	p.76
Q55 就職や進学に関する情報の入手先はどこですか	p.78
Q56 就職活動で頼りになる、なったことは何ですか	p.79
Q57 就職・資格取得のために専門学校等へ通っていますか。またその種類は何ですか	p.80
【参考】兵庫県立大学 学生生活実態調査アンケート 調査票	p.81

# I 調査概要

## ア 調査目的

在学する学生の生活環境や学習環境等の現状を把握することにより、今後の修学支援及び学生生活支援等を検討するための基礎資料とする。

## イ 調査時期

平成29年4月（平成28年4月～平成29年3月の間の状況を回答）

## ウ 調査対象

調査時点(H29.4.1現在)において、本学に在籍する学部及び大学院の全学生  
※ただし、平成29年度入学生を除く

## エ 調査方法

無記名のアンケートにより、授業・ゼミ等において調査票を配布  
各学生は本学学生支援システム「ユニバーサルパスポート」を利用し、web上で回答

## オ 調査項目（詳細は調査票（P.81）参照）

【基本事項 8項目】

【質問数 58問】

1. 授業・学習に関する質問（9問）
2. 課外活動に関する質問（8問）
3. アルバイトに関する質問（7問）
4. 学内生活に関する質問（6問）
5. 日常生活に関する質問（8問）
6. 悩み・被害等に関する質問（6問）
7. 経済状況等に関する質問（2問）
8. 入学に関する質問（2問）
9. 進路（進学・就職）に関する質問（9問）
10. 自由意見（1問）

## カ 回答数・回答率

	回答数	対象者数	回答率
経済学部	307	672	45.7%
経営学部	247	723	34.2%
工学部	268	1,202	22.3%
理学部	107	566	18.9%
環境人間学部	225	655	34.4%
看護学部	70	311	22.5%
大学院生	195	642	30.4%
計	1,419	4,771	29.7%